

# MINIMINI MINES

平成28年度

## ジュニアサイエンススクール

開催  
報告

鉱業博物館では、毎年夏休み期間中にジュニアサイエンススクールを開催しています。このスクールを通して子ども達が地学に親しみ、自然から様々な発見をすることをねらいとしています。今年は7月30日(土)、31日(日)に、「トレジャーハントきらめく石を君の手で」というタイトルで、国際資源学研究所渡辺教授、西川講師らの指導のもと、1日目は荒川鉱山跡地で鉱物の採集をし、2日目は博物館講堂で標本整理などを行いました。26名の小学6年生が元気に活動した様子を紹介します。

### 1日目



開校式では今井館長から荒川鉱山についての話がありました



足元に気をつけながら、山道を登って採集地へ向かいます



いよいよ石を採集します  
水晶、黄銅鉱、黄鉄鉱、孔雀石などが採集できました



午後は河原に場所を変えて採集しました



1日目の行程が無事終了しました  
明日もがんばりましょう

この日は気温が33℃を超え、猛暑の中での採集は大変でしたが、美しい鉱物を見つけると子ども達はとても嬉しそうでした。  
採った石が何なのか、スタッフに聞いて、どんどん鉱物への関心が高まっていったようでした。

### 2日目



1日目に採った石を、割ったり洗ったりしてクリーニングをします



お気に入りの石を顕微鏡で観察します



標本箱に鉱物と標本ラベルを入れます



昼食後、渡辺先生から水晶についての講義を受けました



最後は記念撮影📷お疲れ様でした！

先生やスタッフにアドバイスを受けながら、オリジナルの標本が完成しました。渡辺先生の水晶の話聞き、前日採った水晶についての知識を深めていました。

1日目は緊張気味でしたが、徐々に班長や同じ班のメンバーと打ち解け、楽しみながら取り組んでいました。

## 第4回 鉱業博物館サイエンスボランティア講習会を開催しました



平成28年7月21日(木)、平成28年度第4回の鉱業博物館サイエンスボランティア(以下、SV)講習会が開催されました。

今回は国際資源学研究所准教授の越後拓也先生が、有機鉱物についての講習を行いました。

「鉱物」という言葉からは無機物の結晶を連想しがちですが、有機物でも鉱物になる、という話から始まり、有機鉱物のカーパタイトやイドリアライトを取り上げて説明しました。カーパタイトを構成するコロネン分子は、海生植物起源の有機物が熱水に反応して生成された分子です。火山活動が活発な地域で、石英や辰砂(しんしゃ)といった鉱物とともに産出します。

講演中、実物のカーパタイトが回覧され、参加したSVの皆さんは手に取ってじっくりと観察していました。また、質疑応答も活発に行われ、充実した講習会となりました。



## エリアなかいちにぎわい交流館AU 出張展示リニューアル



鉱業博物館では、収蔵標本の一部をエリアなかいち「にぎわい交流館AU」に出張展示しています。8月12日(金)、標本の入れ替え作業を行いました。新たに展示されたのは「黄鉄鉱」「黄銅鉱」です。黄鉄鉱は硫化鉱物で、正六面体、五角十二面体、正八面体といった、単純な幾何学的形態を示します。黄銅鉱も硫化鉱物で、黄鉄鉱よりも黄色味が強い傾向があります。

この日は、企画準備段階から関わった「鉱業博物館業務体験」の履修生3人が作業を行いました。エリアなかいちの近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



## 秋田大学子ども見学デー

秋田大学では、毎年、夏休み期間中に小学生を対象として「秋田大学子ども見学デー」を開催しています。今年は平成28年8月5日(金)に開催され、鉱業博物館コースには、41名の親子が参加しました。

サイエンスボランティアの案内で館内を見学し、お土産の岩石コースターや文鎮を選ぶ抽選会を行いました。最後には全員で記念撮影を行い、短いながらも充実した時間を過ごしていただいた様子でした。



アンモナイトに触ってみよう!



蛍光鉱物を観察  
ミネラ・ライトを当てると鉱物が光ります



お土産を選ぶ抽選会  
どれにしようかな?

## お知らせ



### 鉱業博物館無料開放

10月15日(土)・10月16日(日)  
秋田大学祭にあわせて無料開放します

### 平成28年度第2回鉱業博物館開放講座を開催します

スコットランドにみる世界一の土木構造物とその寿命

日時:平成28年9月28日(水)15:00~16:00

講師:川上 洵 氏(秋田大学名誉教授・鉱業博物館研究員)

会場:鉱業博物館 3階 講堂